

ふるさと わがまち わが地域

弥栄町 溝谷地区



公民館:京丹後市弥栄町溝谷3651番地の5
電話:0772-65-2028(FAX兼用)

地区概況

溝谷川の下流に開かれた溝谷区は、弥栄町の中心にあって、世帯数362人口825人(平成26年12月末現在)。町内で規模の大きい地区です。

また、京丹後市弥栄庁舎、弥栄町地域公民館、病院、金融機関、スーパー、福祉施設等が集中しています。



弥栄地域公民館

弥栄庁舎

弥栄病院

溝谷川

源を高尾山に発し、等楽寺、外村を経て、和田野で竹野川に合流しています。

地区の特徴

弥栄町内で溝谷区の目覚ましい発展は、集落が交通の要所にあり、官公庁や公共施設等が集中してきたことや久原や穴ノ谷団地等の宅地造成によるものと考えられます。しかし、それだけでなく、「住みよい村づくり」のために努力された先輩や住民の理解と努力の成果だと言えます。また、農業基盤整備事業が、昭和58年から平成3年にかけて行われ、大型機械による農作業が行なわれ易くなってきました。一方、国営農地開発事業も平成3年より奈具丘で進められ、18haの畑が造成され、現在は甘藷、大根等が栽培されています。さらに、溝谷太鼓や区民運動会等文化・体育活動も活発に進められ、住民間の連帯感を強め、まちづくりのエネルギーとなってきました。

然しながら、少子高齢化の流れは止められず、小学校の廃校に伴い区民運動会の再検討等活動の見直しが求められています。

一方、最近の気象変動に伴い、「区民の安心・安全の担保に関しサポートを行うこと」を目的とした、溝谷区自主防災会(通称:溝谷S・BO-SAI)を立ち上げ、地域は地域で守る体制の強化に努めています。さらに地区内には、福祉施設が集中しており、当区はさながら福社区ともいえる「安らぎの地域」であり、各福祉施設との連携を図るべく防災検討会を行っています。

また、「フラワープ溝谷」を中心に地域の景観に配慮した「花いっぱい運動」の取り組みも進めています。



溝谷公民館



弥栄公民館屋上より北西(写真左)及び東(写真右)方向を望む。



廃校となった旧溝谷小学校
今また、新たな事業の拠点として、よみがえろうとしています。

弥栄地域ケア会議

弥栄町内の福祉施設の管理者、ケアマネージャー、弥栄市民局職員、溝谷区自主防災会役員により、災害時における連携のための検討を行いました。
溝谷地区の福祉施設。左から、「ふくじゅ」「満寿園」「かえで」「弥栄はごろも苑」「なごみ」の各施設



水辺公園



竹野川



ウインズやさか野の会員のみなさんに、
いつもきれいに手入れをしていただいで
います。



溝谷太鼓や屋台でにぎわった農村広場での花祭り



龍
瀨
寺
境
内
の
横
に
あ
る
農
村
広
場

興国山龍瀨寺
本尊 聖観音菩薩 曹洞宗
慶安元年 宮津智源寺の橘州宗
曇和尚開山 勸室文察和尚開基



* 参考文献 弥栄町史
時を越えて